

は～とねっと HeartNet

12
vol.

は～とねっと
ご自由に
お持ちください

MARCH 2013 Vol.12

- ・白石メディカルネット
- ・伝言板

知りたい「くも膜下出血」

Design: K-Ikeda

患者様の待ち時間の短縮を目指して

当院では患者様の1回の来院で検査結果が出るよう、病院によつては2回に分けて行う検査ができるだけ1回で行っています。このため外来検査の待ち時間が長く、患者様にご迷惑をおかけしています。札幌白石脳神経外科病院では待ち時間を少しでも短くするため、検査待ち合いと検査案内係を作りました。検査待ち合いは検査室の近くに設け、検査待ちの患者様がすぐに検査室に移動できるようにしました。検査案内係は、少しでも待ち時間が減るように検査案内が検査待ちの患者様に声をかけさせていただき、スムーズに検査が進むようになります。日々少しでも待ち時間が減るように工夫をしていますが、まだまだ患者様にはご迷惑をおかけすると思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



看護師募集のおしらせ /

私たち、いっしょに働いてくださる看護師のみなさんを募集しております。詳しくは、当院看護部ホームページhttp://www.ssn-hp.jp/recruitまたは、問合せ:看護部長・田代まで

011-863-5151(代表)

名称／特定医療法人 札幌白石脳神経外科病院
診療科目／脳神経外科、脳血管内治療科、
循環器内科、リハビリテーション科
住所／〒003-0026
札幌市白石区本通8丁目南1番10号
電話／代表(011)863-5151
FAX／(011)863-5161
HPアドレス／http://www.ssn-hp.jp/

職員紹介

外来受診時の検査案内をしています!!

名 前: 佐々木幸恵
趣味: お菓子作り、鍋料理など
ひとこと: 患者様に少しでもスムーズに検査を受けて頂けるよう案内します



外来担当医表

	月		火		水		木		金		土	
午前	高橋	野中	大坊	野中	大坊	米増	/	本田	佐々木	大坊	米増	交代制
午後	大坊	斎藤 <small>(第1・3週) 安藤 <small>(第2・4週)</small></small>	大坂	恩田	恩田	本田	宮田	高橋 <small>(第1・3週) 佐々木 <small>(第2・4週)</small></small>	佐々木	大坂	本田	

※1: 脳血管内治療専門外来 ※2: 循環器内科外来

編集後記 STAFF VOICE



塚本 健太
まだまだ寒さが厳しいですね。足元には十分注意して、元気よく春を迎えるものです。

理念

患者様に理解・信頼され、医師にも信頼される病院を目指します。

指針

1. 医の倫理を重んじ、安全かつ高水準で、患者様のための最善の医療を提供します。
2. 患者様のプライバシーを守り、必要な説明責任を果たします。また、ご自身の医療について知る権利・選択する権利・決定する権利を最大限尊重します。
3. 職員は自らの知識・技術・マナーの向上を図り、医療人として自覚し資質を高めるよう研鑽します。
4. 地域住民の健康管理を通して予防医療を行い、地域医療に貢献します。

患者様の権利

1. 平等かつ公平に医療を受ける権利
病気、性別、年齢、社会的立場、宗教などにかかわらず、どなたでも平等に適切な医療を受けることが出来ます。
2. 良質な医療を受ける権利
安全で最善の医療を効率的に受けることが出来ます。
3. 十分な説明と情報提供を受ける権利
病気、検査、治療、危険性、他の治療方法や見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける事が出来ます。
4. 自己決定の権利
十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意志で選択・拒否することが出来ます。
5. 選択の自由の権利
医療機関を自由に選択・変更する権利と他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることが出来ます。
6. 個人情報が守られる権利
診療上得られた個人情報を、ご自身の承諾なしにみだりに、他人に漏らされることはありません。
7. 苦情を申し立てる権利
マナーや対応についてご意見がありましたら、意見箱及び、相談窓口を御利用下さい。



特集

教えて!
米増先生!

知つておきたい「くも膜下出血」

くも膜下出血って
どんな病気?

脳と頭蓋骨の間にあるくも膜下腔に出血する病気です。脳と頭蓋骨の間には脳を保護する3層の膜(外側より硬膜・くも膜・軟膜)があります(図)。くも膜と軟膜の間をくも膜下腔と言い、そこには脳脊髄液(脳の保護液)が満たされ循環しています。また、この腔には比較的大い血管も露出しており、この血管が破れてくも膜下腔に出血するくも膜下出血になります。

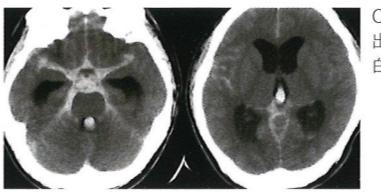
くも膜下出血の急性期死亡率は25%にもなるといわれているとても怖い病気です。

どんな症状ができるの?

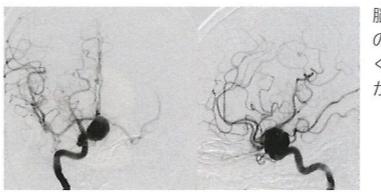
①突然の激しい頭痛
頭痛は今までに経験したことのないような突然の激しい頭痛が特徴的で、「頭をハンマーで殴られたような痛み」とか「頭に雷が落ちたような痛み」などと表現されます。

②嘔吐

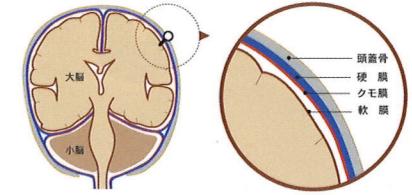
くも膜下出血には嘔吐症状を伴うことが多いです。



CT画像の写真。
出血した部分が
白く映されます



脳血管撮影検査
の画像。黒く丸く
映っているのが
脳動脈瘤です



頭蓋骨の断面の模式図。硬膜と軟膜の間にくも膜下腔で出血する
のがくも膜下出血です

原因は?

10%、5%程度が脳動脈瘤や脳動静脈奇形など他の疾患といわれています。

脳動脈瘤の破裂が85%、原因不明が10%、5%程度が脳動脈瘤など他の疾患といわれています。

治療方法は?

くも膜下出血の治療は再出血、脳血管れん縮、水頭症に対する治療が主になります。

①再出血

破裂した脳動脈瘤は一旦止血されますが、容易に再出血し、再出血した場合は状態が悪くなることがほとんどです。このため再出血を防ぐ治療をまず第一に考えます。

②脳血管れん縮

くも膜下出血を起こした4日後～14日後ころの間に脳の血管が細くなってしまう現象です。出血が血管に悪影響を及ぼして起こる現象ですが、程度が強いと脳梗塞をきたし、半身麻痺や意識障害になつたり、生命に危険が及ぶ可能性もあります。再出血予防治療後2週間程度の治療が必要です。

③水頭症

脳脊髄液が頭部(脳室)に溜まつてしまつ状態で、脳圧が上がり意識障害などの原因になります。急性期は脳室ドレナージや腰椎ドレナージを行います。慢性期は余剰な脳脊髄液を流す管を体内に埋め込むシャント手術を行います。

○脳血管内手術(脳動脈瘤「イルミネーション」)

上がり意識障害などの原因になります。急性期は脳室ドレナージや腰椎ドレナージを行います。慢性期は余剰な脳脊髄液を流す管を体内に埋め込むシャント手術を行います。ただし、動脈瘤の形状などにより、この治療方法が適していない場合もあります。

○開頭クリッピング手術

専門医3名が常勤しており、積極的に勧めている治療です。

○脳血管内手術(脳動脈瘤「イルミネーション」)

コイル塞栓術は皮膚を大きく切開する必要がなく、体に

再出血の予防治療

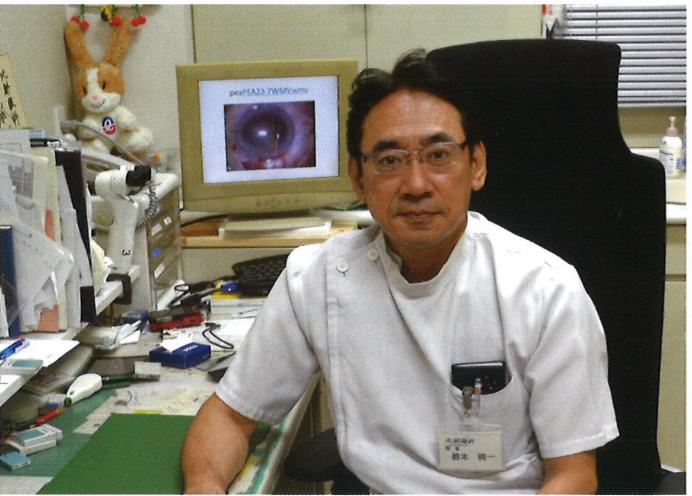
脳脊髄液が頭部(脳室)に溜まつてしまつ状態で、脳圧が



車椅子も用意され、治療をサポートします

Shiroishi Medical Net

白石 メディカル ネット



第3回 医療法人 北都眼科

私たち、白石区の先生方と連携して、地域の医療に取り組んでいます。このコーナーでは、地域医療連携施設を紹介していきます。

すずき 純一
鈴木 純一
院長
JUNICHI SUZUKI

Profile

昭和50年 札幌南高校卒業後、札幌医科大学入学
昭和56年 札幌医科大学卒業
札幌医科大学眼科学教室入学
昭和60年 札幌医科大学大学院修了
平成3年 札幌医科大学眼科講師
平成11年 札幌医科大学眼科助教授
平成12年 7月に北都眼科開設

○趣味: ゴルフ練習

1.クリニックの特徴

当院では白内障・網膜剥離・糖尿病性網膜症など、眼症状を専門的に治療しており、病床数8床の有床診療所となっています。

近年は日帰りで治療が可能な手術も多くなっていますが、患者様のニーズに合わせながらも術後管理や身体への負担も考慮し、当院では入院での治療をお勧めしています。入院されている大多数の方が白内障の患者様で、その多くの多くが1泊2日の治療で退院されています。

また外来では待合室のスペースを広く設計し、診察の待ち時間もリラックスし

て頂けるように心がけています。また車椅子なども充実させ、様々な患者様に対応可能な準備も整えています。

道内ではまだ当院のような眼科専門の有床診療所は少ないので現状ですが、総合病院のような大きな病院に行かなくても近隣ですぐに検査や治療が可能なことは患者さんにとって大きなメリットだと思います。また眼科以外の専門的な治療が必要と思われる患者さんに対して、専門病院への紹介なども行っていますのでご安心してご来院ください。

私の専門領域に関することでしたら必死に頑張りたいと思っています。

2.患者さんへ一言

目が見えづらくなったり、かすんで見える、モノが歪んで見えるなどの症状がありましたらすぐに当院を受診してください。

病院概要

- 名 称: 医療法人 北都眼科
- 住 所: 札幌市白石区北郷3条8丁目5-36
- 電 話: 011-874-4011
- 診療時間: 月・火・木・金: 9:00~12:00, 14:00~18:00
水・土: 9:00~12:00
日・祝日: 休診
- 交通機関: 中央バス「北郷2条8丁目」停留所より徒歩1分

前ぶれはあるの?
喫煙、高血圧、飲酒などが挙げられます。また、家庭内や親族に脳動脈瘤やくも膜下出血の方がいるときは、発症頻度が高くなるといわれています。脳動脈瘤と診断された親族がいる方は、一度脳血管の検査をすることをお勧めします。

重篤な出血による頭痛を呈する数日前に、少量の出血あるいは脳動脈瘤の増大によると考えられる頭痛が先行する場合があり、「警告出血(Warning sign)」といわれます。また、動脈瘤が周囲の脳神経を刺激することでも頭痛は起こるといわれており、くも膜下出血の発作前に3～4割の人が経験しているといわれています。「頭痛がする」「物が2重に見える」「片方の瞳孔(黒目)が拡大する」などの症状があれば、脳に破裂脳動脈瘤がある可能性があります。早めに脳神経外科を受診してください。

くも膜下出血の危険因子

